

評価の観点と評価規準 3下

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
11 円と球	A 円や球の意味、中心、半径、直径の意味を深く理解し、コンパスを使って手際よく円をかくことができる。	円や球の意味、中心、半径、直径の意味を深く理解し、コンパスを使って手際よく円をかくことができる。	円の中心のみつけ方やコンパスを使った長さの比べ方について考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	円や球に関心をもち、身のまわりから進んでがそうとしている。
		B 円や球の意味、中心、半径、直径の意味を理解し、コンパスを使って円をかくことができる。	円の中心のみつけ方やコンパスを使った長さの比べ方について考えたり説明したりしている。	円や球に関心をもち、身のまわりからさがそうとしている。
12 何倍でしよう	①何倍でしよう A 何倍かを求めるには、わり算を適用すればよいことを深く理解し、手際よく数量の関係を図に表すことができる。	何倍かを求めるには、わり算を適用すればよいことを深く理解し、手際よく数量の関係を図に表すことができる。	乗法や除法の逆思考の問題を解くのに、図を使って考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	進んで数量の関係を図に表して考えようとしている。
		B 何倍かを求めるには、わり算を適用すればよいことを理解し、数量の関係を図に表すことができる。	乗法や除法の逆思考の問題を解くのに、図を使って考えたり説明したりしている。	数量の関係を図に表して考えようとしている。
12 何倍になるかを考えて	②何倍になるかを考え A ○倍の△倍は(○×△)倍になることを深く理解し、関係図をかき、手際よく何倍になるかを考えて解くことができる。	○倍の△倍は(○×△)倍になることを深く理解し、関係図をかき、手際よく何倍になるかを考えて解くことができる。	2倍の3倍は6倍になることを図を使って考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	何倍になるかを進んで調べようとしている。
		B ○倍の△倍は(○×△)倍になることを理解し、関係図をかき、何倍になるかを考えて解くことができる。	2倍の3倍は6倍になることを図を使って考えたり説明したりしている。	何倍になるかを調べようとしている。
13 計算のじゅんじょ	A 乗法の結合法則を深く理解し、3つの数のかけ算を手際よく2通りの仕方で計算できる。	乗法の結合法則を深く理解し、3つの数のかけ算を手際よく2通りの仕方で計算できる。	3要素2段階の2通りの考えを1つの式に表せる理由を考え、そのよさや特徴に触れながら説明することができる。	まとめて考える思考法を進んで活用しようとしている。
		B 乗法の結合法則を理解し、3つの数のかけ算を2通りの仕方で計算できる。	3要素2段階の2通りの考えを1つの式に表せる理由を考えたり説明したりしている。	まとめて考える思考法を使って計算しようとしている。
14 1けたをかけるかけ算の筆算	①何十・何百のかけ算 A (何十、何百)×(1位数)の計算の意味や計算の仕方を深く理解し、(何十、何百)×(1位数)の計算が手際よくできる。	(何十、何百)×(1位数)の計算の意味や計算の仕方を深く理解し、(何十、何百)×(1位数)の計算が手際よくできる。	10や100を単位にして、既習の九九に帰着させながら、計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(何十、何百)×(1位数)の計算を進んでしようとしている。
		B (何十、何百)×(1位数)の計算の意味や計算の仕方を理解し、(何十、何百)×(1位数)の計算ができる。	10や100を単位にして、既習の九九に帰着させながら、計算の仕方を考えたり説明したりしている。	(何十、何百)×(1位数)の計算をしようとしている。
14 1けたをかけるかけ算の筆算	②(2けた)×(1けた)の筆算 A (2位数)×(1位数)の筆算形式や計算の手順を深く理解し、手際よく計算できる。	(2位数)×(1位数)の筆算の計算の仕方を筋道立てて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(2位数)×(1位数)の筆算で計算しようとしている。	(2位数)×(1位数)を、進んで筆算で計算しようとしている。
		B (2位数)×(1位数)の筆算形式や計算の手順を理解し、計算できる。	(2位数)×(1位数)の筆算の計算の仕方を筋道立てて考えたり説明したりしている。	(2位数)×(1位数)を、筆算で計算しようとしている。
14 1けたをかけるかけ算の筆算	③(3けた)×(1けた)の筆算 A (3位数)×(1位数)の筆算形式や計算の手順を深く理解し、手際よく計算できる。	(3位数)×(1位数)の筆算の計算の仕方を、(2位数)×(1位数)の筆算と同じように考え、そのよさや特徴に触れながら、説明している。	(3位数)×(1位数)を、進んで筆算で計算しようとしている。	(3位数)×(1位数)を、筆算で計算しようとしている。
		B (3位数)×(1位数)の筆算形式や計算の手順を理解し、計算できる。	(3位数)×(1位数)の筆算の計算の仕方を、(2位数)×(1位数)の筆算と同じように考えたり説明したりしている。	(3位数)×(1位数)を、筆算で計算しようとしている。
14 1けたをかけるかけ算の筆算	④暗算 A (2位数)×(1位数)の暗算の仕方を深く理解し、手際よく計算できる。	(2位数)×(1位数)の答えの見当づけをいかし、暗算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(2位数)×(1位数)の計算を、進んで暗算でしようとしている。	簡単な(2位数)×(1位数)の計算を、進んで暗算でしようとしている。
		B (2位数)×(1位数)の暗算の仕方を理解し、計算できる。	(2位数)×(1位数)の答えの見当づけをいかし、暗算の仕方を考えたり説明したりしている。	簡単な(2位数)×(1位数)を暗算でしようとしている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
15 式と計算	A	分配法則について深く理解し、加法と乗法を組み合わせた問題を手際よく解くことができる。	「べつべつに」考へても「いっしょに」考へても答えは同じになることに気づき、式を使ってそのよさや特徴に触れながら説明している。	まとまりに着目する考え方に関心をもち、進んで活用しようとしている。
		B	分配法則について理解し、加法と乗法を組み合わせた問題を解くことができる。	「べつべつに」考へても「いっしょに」考へても答えは同じになることに気づき、式を使って説明したりしている。
16 分数	①あまりの大きさの表し方	A	分数の意味と表し方を深く理解し、手際よく分数をよんだり分数で表したりできる。	等分した大きさを単位分数のいくつ分と考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。
		B	分数の意味と表し方を理解し、分数をよんだり分数で表したりできる。	等分した大きさを単位分数のいくつ分と考えたり、説明したりしている。
	②分数の大きさ	A	分数の数構成や数系列を深く理解し、手際よく数直線上に分数を表したり、大小関係を等号や不等号を使って式に表したりすることができる。	単位分数の何こ分かをもとに、分数を数としてとらえて表し方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。
		B	分数の数構成や数系列を理解し、数直線上に分数を表したり、大小関係を等号や不等号を使って式に表したりすることができる。	単位分数の何こ分かをもとに、分数を数としてとらえて表し方を考えたり説明したりしている。
	③分数のたし算・ひき算	A	同分母分数の加減計算の意味や仕方を深く理解し、手際よく、同分母分数の加減計算ができる。	分数を単位分数のいくつ分とみて、同分母分数の加減計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。
		B	同分母分数の加減計算の意味や仕方を理解し、同分母分数の加減計算ができる。	分数を単位分数のいくつ分とみて、同分母分数の加減計算の仕方を考えたり、説明したりしている。
	●間の数	A	集合数と順序数の関係および端点の数と間の数の関係を深く理解し、順序や間の数の問題を○の図や線分図に表して手際よく解くことができる。	順序や間の数の問題を筋道立てて考え、その特徴に触れながら説明している。
		B	集合数と順序数の関係および端点の数と間の数の関係を理解し、順序や間の数の問題を○の図や線分図に表して解くことができる。	順序や間の数の問題を筋道立てて考えたり説明したりしている。
	●算数ラボ	A	観察してわかったことをもとに、手際よく形をつくることができる。	オリンピックのマークを作る手順を考え、その特徴に触れながら説明している。
		B	観察してわかったことをもとに、形をつくることができる。	オリンピックのマークを作る手順を考えたり説明したりしている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
17 三角形	①二等辺三角形と正三角形	A	二等辺三角形や正三角形の意味や性質を深く理解し、コンパスや色紙を使って、手際よく二等辺三角形や正三角形を構成することができる。	辺の相等に着目して二等辺三角形や正三角形を弁別し、その特徴に触れながら説明している。
		B	二等辺三角形や正三角形の意味や性質を理解し、コンパスや色紙を使って、二等辺三角形や正三角形を構成することができる。	辺の相等に着目して、二等辺三角形や正三角形を弁別したり説明したりしている。
	②角	A	角の意味や二等辺三角形や正三角形の角の相等関係を深く理解し、手際よく角の大小や二等辺三角形・正三角形の角の相等を調べることができる。	角の大小比較の仕方を工夫して考え、その特徴に触れながら説明している。
		B	角の意味や二等辺三角形や正三角形の角の相等関係を理解し、角の大小や二等辺三角形・正三角形の角の相等を調べることができます。	角の大小比較の仕方を工夫して考えたり説明したりしている。
	①あまりの大きさの表し方	A	小数、小数点、 $\frac{1}{10}$ の位、整数の意味を深く理解し、手際よく小数をよんだり、小数で表したりすることができます。	はしたの数量を「0.1のいくつ分」で考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。
		B	小数、小数点、 $\frac{1}{10}$ の位、整数の意味を理解し、小数をよんだり、小数で表したりすることができます。	はしたの数量を「0.1のいくつ分」で考えたり説明したりしている。
18 小数	②小数の大きさ	A	小数の数構成、数系列、小数と分数の相互の関係を深く理解し、手際よく数直線上に小数を表したり、大小関係を等号や不等号を使って式に表したりすることができます。	小数を、10を分母とする分数で表すことを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。
		B	小数の数構成、数系列、小数と分数の相互の関係を理解し、数直線上に小数を表したり、大小関係を等号や不等号を使って式に表したりすることができます。	小数を、10を分母とする分数で表すことを考えたり説明したりしている。
	③小数のたし算・ひき算	A	小数の加減計算の意味や仕方を深く理解し、手際よく小数第1位までの小数の加減計算ができる。	0.1のいくつ分とみて、位毎にみる計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。
		B	小数の加減計算の意味や仕方を理解し、小数第1位までの小数の加減計算ができる。	0.1のいくつ分とみて、位毎にみる計算の仕方を考え、説明している。
	①何十をかけるかけ算	A	何十をかける計算の意味や計算の仕方を深く理解し、確実に計算できる。	何十をかける何十を、何の10倍や10の何倍とみて、計算の仕方を多面的に考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。
		B	何十をかける計算の意味や計算の仕方を理解し、実際に計算できる。	何十をかける30を、3の10倍とみて、計算の仕方を考えたり説明したりしている。
19 2けたをかけるかけ算の筆算	(2けた)×(2けた)の筆算	A	(2桁)×(2桁)の筆算の仕方を深く理解し、確実に計算できる。	分配法則の考えをいかして、(2桁)×(2桁)の計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。
		B	(2桁)×(2桁)の筆算の仕方を理解し、実際に計算できる。	(2桁)×(2桁)の筆算に心をもち、進んで筆算で計算しようとしている。
	(3けた)×(2けた)の筆算	A	(3桁)×(2桁)の筆算の仕方を深く理解し、確実に計算できる。	(2桁)×(2桁)と同じように分配法則の考えをいかして、筆算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。
		B	(3桁)×(2桁)の筆算の仕方を理解し、実際に計算できる。	(2桁)×(2桁)と同じように、分配法則を用いて筆算の仕方を考えたり説明したりしている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
20 □を使った式	A	□を使った式の意味や□に当てはまる数の求め方を深く理解し、確実に求めることができる。	□を使って式に表すことを考えたり、□に当てはまる数の求め方を考えたりして、それらのよさや特徴に触れながら説明している。	□を使った式に関心を持ち、進んで□を使った式を用いようとしている。	
		□を使った式の意味や□に当てはまる数の求め方を理解し、実際に求めることができます。	□を使って式に表すことを考えたり、□に当てはまる数の求め方を考えたりして、説明している。	□を使った式に関心をもち、□を使った式を用いようとしている。	
○そろばん	A	そろばんを使った加法や減法の仕方を深く理解し、そろばんを用いて、繰り上がりや繰り下がりのある加法や減法の計算が手際よくできる。	そろばんの構造を活用して、加法や減法の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	そろばんに関心をもち、進んでそろばんを用いた加法や減法をしようとしている。	
		そろばんを使った加法や減法の仕方を理解し、そろばんを用いて、繰り上がりや繰り下がりのある加法や減法の計算ができる。	そろばんの構造を活用して、加法や減法の仕方を考えたり説明したりしている。	そろばんに関心をもち、そろばんを用いた加法や減法をしようとしている。	
学わくわく算数ひろば	A	●買えますか？買えませんか？	値段の見積もりの仕方を深く理解し、買えるか、買えないかを確実に判断できる。	買えるか、買えないかの判断のわけを、値段の見積もりを根拠にして考え、言葉や図などを用いながら、そのよさや特徴に触れながら説明している。	買い物の場面において、買えるか、買えないかの判断をし、進んで説明しようとしている。
		●みらいへのつばさ	B	買えるか、買えないかの判断のわけを、値段の見積もりを根拠にして考えたり、言葉や図などを用いて説明したりしている。	買い物の場面において、買えるか、買えないかの判断をし、説明しようとしている。
	A		文章や図の意味を深く理解し、資料から必要な情報を手際よく選択して問題を解くことができる。	1日の生活についての図をもとに、見通しをもって時間の使い方を考え、説明している。	算数で学んだことをいかして、進んで自身の1日の生活を見直そうとしている。
		B	文章や図の意味を理解し、資料から必要な情報を選択して問題を解くことができる。	1日の生活についての図をもとに、時間の使い方を考え、説明している。	算数で学んだことをいかして、自身の1日の生活を見直そうとしている。